

# 令和5年度 小学校教科担任制に取り組んだ 成果と課題



廿日市市立佐方小学校

## ①授業の質の向上



### 【取組】

- ・ 特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり
- ・ ユニバーサルデザインの授業づくり  
(視覚化・焦点化・共有化)
- ・ 同じ授業を複数回行うことによる授業改善

## 【成果と課題】

○児童アンケートで、「教科担任制の授業が楽しい」と肯定的に答えた児童が92%、「授業が分かりやすい」と肯定的に答えた児童が93%と高かった。

○教員アンケートで「教科担任制で指導することで授業を改善できた」と回答した教員は100%だった。

△児童アンケートで「自分の考えをわかりやすく説明できるようになった」と肯定的評価をしている児童の割合は75%程度にとどまっている。

## ②教師の負担軽減

### 【取組】

- ・ 担任の思いを尊重した教科担当の決定
- ・ 会議・行事等の縮減による子どもと向き合う時間の確保



## 【成果と課題】

○担当教科が少なくなることで,教材研究や授業準備の時間に充てることができた。

△担当教科によっては,持ち時間数に偏りが生じてしまい,空き時間が少なくなってしまう教員がいた。

